



河川氾濫に備えて自分の“逃げ方”を確立し、“逃げ遅れゼロ”へ 小貝川浸水想定区域住民（川原代地区）を対象とした 「マイ・タイムライン作成講座」を実施（11/11）

防災・減災日本一を目指す龍ケ崎市では、小貝川浸水想定区域に該当する川原代地区の住民の方々を対象として、**大雨や洪水の発生が予想される段階から災害発生時までの自分自身の行動を時系列にまとめる「マイ・タイムライン作成講座」を平成29年11月11日（土）に川原代コミュニティセンターで開催**します。

大雨・台風などによる災害は、台風の進路や降雨の状況から災害発生の予想が可能な側面があります。しかしながら、近年、大雨・台風による浸水や洪水といった災害が全国各地で発生しており、本市を流れる**小貝川が氾濫した際に浸水する恐れがある地域では「逃げ遅れゼロ」を確立することが課題**となっています。

今回の講座では、水防災意識社会の構築を目的として、**ワークショップ形式で「マイ・タイムライン」作成方法を学び、参加者全員に自分自身の「マイ・タイムライン」を作成**していただきます。そして、講座を通じて、住民一人ひとりが自分自身にあった避難行動を考えることで災害に日頃から備え、万が一の際の自助の啓発や地域防災力の向上を図ります。

■日 時 平成29年11月11日（土） 午前9時から正午（予定）

■場 所 川原代コミュニティセンター
（所在地：龍ケ崎市川原代町1665番地）

■詳 細 【講座の進行の流れ】

1 講義

- (1) マイ・タイムラインとは何か(危機管理課)
- (2) 最近の気象状況(龍ケ崎市気象防災アドバイザー酒井重典 気象予報士)
- (3) 水防意識社会の再構築について(危機管理監)
- (4) 龍ケ崎市地域防災計画について(危機管理監)

2 演習

- (1) 台風発生から河川氾濫までの流れと備えについて
- (2) 浸水想定区域図の見方について
- (3) グループワーク(大雨への備えについてとマイ・タイムライン作成演習)
- (4) マイ・タイムライン作り

■参加者 川原代ふれあい協議会(自主防災会会長等) 約50名

担当課

龍ケ崎市 危機管理課 危機管理政策グループ
担当者：橘原（きつはら）・矢代（やしろ）
連絡先：0297-60-1514（直通）